

◆試験前日の過ごし方

①当日の持ち物チェックリスト

- 受験票 マスク
- 身分証明書
- 電卓
- 筆記用具（えんぴつ・シャープペンシル・消しゴム・替え芯）
- 腕時計
- スリッパ、室内用のクツ（一部会場は高校や大学のため、必要です）
- 上着、ひざ掛けなど（試験会場は寒いことが多いです）



②アラームの設定

◆試験本番前の待ち時間

①開始直前に糖分摂取

試験中に脳は糖分をたくさん消費するので、補給が大切。チョコレートや大福などがオススメ。

②試験直前の確認

緊張した場合、試験前に勉強するのを止めて、周りをゆっくり眺めると心が落ち着きます。日商簿記の受験はいろいろな方が受験しています。目をつぶって、深呼吸。毎日頑張って勉強してきたので、大丈夫です。

- ミスノートがある人は試験前、ミスノートを眺める。
- 過去問で間違った場所だけ確認。

◆試験本番

3割まではミスしても合格できることを心に置く。満点はとらなくていい。

- ①名前と受験番号をすべてに書く
- ②下書き用紙をビリビリ破く
- ③第1問～第5問まで、一番得意な問題から解く。
- ④5分間、詰まったら、飛ばして、最後に解く。
- ⑤試験開始から一時間経ったら、自分の進み具合を確認する。
- ⑥残り10分は新しい問題を解かず、答えを見直しする。これだけで10点分の効果がある。

▼下書き用紙が足りない？

- A4の下書き用紙を半分に折る。効率的に使える。
- 問題の表紙と最終ページを破って下書き用紙として使う。

▼定規が使えない？

- 下書き用紙を定規の代わりに使う。

▼試験中に頭が真っ白になった場合の対処法

- 外の空を眺める。今日は良い天気だ、終わったら美味しいものを食べよう。
- 指先が冷たいことも影響するので、手をこすって、体を温める。
- 今まで頑張って勉強をしたことを思い出す。よく勉強したなあ、よっしゃ、やるぞ。
- パブロフくんのイラストを思い出す。かわいいなあ、ふふふ。

▼途中退出している人を見て焦った場合

途中で退出した人が合格するわけではありません。諦めて帰る人が多いようです。焦らず、諦めて帰っている、と思って、周りは気にしないで大丈夫です。